



タスラク・ジャスティン

豊橋市国際交流員

Toyohashi City Coordinator for  
International Relations

タスラク・ジャスティンさんは2022年8月より国際交流員として豊橋市多文化共生・国際課で勤務しています。

“When in Rome, do as the Romans do”  
【郷に入れば郷に従え】

皆さん、こんにちは！お久しぶりです。前は豊橋にいる3か月の体験について書きまして、今はもう来日してから9か月が経ちました。あっという間ですね！豊橋市の国際交流員として様々な業務をしたりイベントに参加しています。豊橋に住んでいる外国人として色々なことを楽しみつつ、日本の生活に慣れてきました。

手筒花火を見に行ったり(すごい!)のんほいパークのバックヤードツアーに参加したり(楽しい!)カレーうどんを食べたり(美味しい!)しました。ラジオ番組(とよはしザ・ワールド)に出て、運転免許試験にも合格しました！少しずつ豊橋人になっています。旅行が終わって豊橋駅に到着したとたん、ほっとため息をついて「たがいま」と言います。それは何よりも豊橋が「ホーム」になっている証だと思います。

文化の違いにも徐々に気が付くようになりました。この間、本屋さんに礼儀をレベルアップするための本を買いに行き、すごいマナーコーナーを見つけました。お辞儀をはじめとして、語先後礼、お箸の置き方等のような格式が沢山あるのでどこから始めるか少し悩みました。結局敬語の入門書をお選びしました(間違えた、敬語難しい)。学んだことの一つは、電話で社外の方から社内の方について聞かれたら、立場を問わず社内の方の名前を呼び捨てにします。敬称を大切にしている国では、上司の名前さえも呼び捨てにするなんてびっくりしました！覚えておかないと。。。でも最近は、礼儀不足の瞬間を一々心配するよりも、ちゃんと礼儀正しくできたら「よくやった！」と考えるようにしています。さらに同僚と上司は私が日本のマナーに不慣れであることを理解してくれているので私はそれに対してプレッシャーをあまり感じていません。でももちろんやる気が必要です。もし他の国に行ったら、その国のマナーに詳しくなくても周りの人を尊敬し、オープンマインドであれば温かい歓迎を受けるはずですよ。

仕事は翻訳や通訳の業務、出前講座や放課後活動に

加え、面接官としても働きました。面接官の体験(候補者の英語を評価しました)は、日本ではどんな素質や資格を大切にされるか面接を通じて勉強になりました。ちなみに、候補者が部屋の真ん中に座ることは怖そうです！自分の経験から、アメリカではもっと近くに座ります。ここで面接官は頭から足指に至るまで見ます。手で何をすればいいのか(答えは手足をあまり動かさないといいと思います)！?でも面接方法に対してアメリカか日本のどちらの方が好きなのかは好みですね。やっぱり文化が異なることにおいて大体同様です。

出前講座や放課後活動について、国際交流員は職名からして自分の国について教えて文化交流を行う仕事です。市民の方がどんなことに興味があるのかをよく考え、それを知ることで私も詳しくなっていきます。アメリカの音楽、映画、スポーツらは全部世界中で知られていると思いますが、他にも何か知りたい場合は、私に会ったら是非教えてください！アメリカが好きで、アメリカの自慢をたくさんしたいですが、国際交流員として伝えたいことは何よりも他の国の文化に興味を持つことは価値があるということです。必ずしもそれがアメリカである必要はないです(もちろんアメリカは最高、是非行ってみてください!)。アメリカといえば、多文化/多様性ですね。もしアメリカの講座又はアメリカの旅行を機会に別の国に興味を持つようになれば嬉しいです。それはいわゆる「人種のるつぼ」アメリカの魅力です。



国際交流サロンの様子

〒440-0056 愛知県豊橋市南旭町78番地

OFFICE GOODS DELIVERY

IKUMO

株式会社 イクモ

TEL: 0532-56-0766

FAX: 0532-56-0767

http://www.ikumo-net.co.jp

法人向け通販最大手  
オフィスの困ったに 応える  
学校・保育園市場NO.1  
笑顔の介護のお手伝い

ASKUL  
Smartoffice  
スマートスクール  
スマート介護

株式会社豊橋タイプ

豊橋市松葉町2-5

Tel (0532) 53-5111(代)

Fax (0532) 53-6783